

第一課甲

電報支

朝鮮保甲第一四五三號 昭和元年七月八日 接受

昭和二年七月四日

朝鮮總督府警務局長 淺利三郎

内閣拓殖局長殿
外務省亞細亞局長殿
内務省警保局長殿

新露奉協定ニ関スル件 (六月十日附本号参照)
首領ノ件ニ関シ左記寫ノ通り受報候條御参考迄及通報
候也

記

六月二十五附本號ヲ以テ報告中ノ本件ハ當時吳俊陞カ
陸軍大臣任命ノ電報通信ノ誤傳ヲ信シ此カ計劃ヲ立ツ

ルニ至リシモ右ハ誤傳ナルコト判明シタルヲ以テ該計
劃ヲ罷ハルコトトセリト
右及報告候也

512A.711

S 120016 0679

S 120016 0678

001

0005

REEL No. A-0333

アジア歴史資料センター

歐米局

亞細亞局

機密第四五五號

昭和二年七月三日

昭和二年七月三日發

在 哈 爾 濱

總領事 天 羽 英 二

外務大臣男爵 田 中 義 一 殿

山東軍露兵團募兵狀況ニ關スル件

山東軍露兵團第一六六旅團長「マカレンコ」少將ハ六月四日將校及下士ト共ニ來哈シ山東軍內露兵團補充ノ爲白系露人間ニ募兵シツツアリシカ從來張宗昌將軍ノ山東露兵團ニ對スル待遇良カラス露人間ニ不満足ナル爲無職者若クハ浮浪者以外ニ應募スル者無ク募兵成績思ハシカラサル次第八往電第一四一號ニテ御承知ノ處機密第四一五號諜報者ノ報

在哈爾濱日本帝國總領事館

(已號用紙)



S 120016 0680

002

612,2231

告ニ依レハ同少將ハ張宗昌ノ召電ニ基キ今日迄募集シタル露國人二十
二名ヲ伴ヒ昨二日濟南ニ赴キタリ尤モ同將軍ハ暫時濟南ニ滞在ノ上近
ク來哈スル由ナル趣ナリ
右何等御參考迄報告ス

本信寫送附先

- 在露大使 在支公使 在奉天總領事
- 在天津總領事 在濟南總領事 在長春領事
- 關東長官

(已號用紙)

在哈爾濱日本帝國總領事館

S 120016 0681

003

陸軍部

昭和二年七月九日 陸軍部

秋

陸軍部

昭和二年七月八日

七月七日夜

露支

外務省

多謀 次 藁 亮

支那公使館附武官

支第三九七號

501.1227
5/12.7/11

王外交總長ノ内話ニ依レハ去ニ日張作霖ヨリ在露國
支那大使館全部ノ引揚ヲ指命サレタル所スラハ在
北京露國大使館殘留者モ引揚ケ自然露支國交斷絶
トナルヘク其結果何事利益ナクテ露國側ヲ刺戟スルノ
ミナル故予ハ目下ノ時尙柄成ル可ク之ヲ阻止シ度考ニテ
一時逃レニ一應關係深キ日本及英國ノ意嚮ヲ確メタル
上ナルヲ要スト答ヘ置ケリ其後屢ニ張作霖ヨリ本件ヲ
督促セラルルモ外交總長トシテ斯ルコトヲ日英公使等ニ
計ル釋ニモ行カス目下序事申ナル楊守建ニ打電シ

張作霖ニ對シ阻止方依頼シラル次第ナリト、
張作霖ノコト故右或ハ實現スルヤモ測ラレシス

S 120016 0683

S 120016 0682

004

3



電信寫

カニ

九四五九 暗 北京 七日後發 亞

本省 七月七日後着

田中外務大臣

堀代理公使

第七六一號

本庄中將ノ報告ニ依レハ七月七日同中將カ王外交總長ト面會ノ際
同總長ハ最近張大元帥ヨリ在露代理大使ヲ引揚ケ且當地露國大使
館ニ於テ領事事務ヲ執リ居ルモノニ旅券ヲ與ヘテ歸國セシムル様
「プレス」セラレ居リ右ハ外交次長吳晋ノ進言ト思ハルルカ右實
行ノ結果ハ重大ナルヘキニ付自分トシテハ急ニ實行出來ス大元帥
ニ對シテハ右ハ日本及英國ニ密接ノ關係アルニ依リ此等ノ國ノ代
表者ノ意見ヲ聞ク必要有リト言ヒテ在露遲延シ居レルカ斯ル事ハ

カニ

S 120016 0684

005

REEL No. A-0333

0003

アジア歴史資料センター

日英側ニモ減多ニ話モ出来サル有様ニテ困リ居レリト語リタル由
ナリ何等御参考迄
露、奉天、哈爾濱、上海、漢口、へ轉電セリ

S 120016 0685

REEL No. A-0333

0010

アジア歴史資料センター



電信寫

九四五九 暗

北京 奉省

七月七日 午後

亞



田中外務大臣

堀代理公使

第七六一號

本庄中將ノ報告ニ依レハ七月七日同中將カ王外交總長ト面會ノ際
同總長ハ最近張大元帥ヨリ在露代理大使ヲ引揚ケ且當境盛國大使
館ニ於テ領事事務ヲ執リ居ルモノニ旅券ヲ與ヘテ歸國セシムル様
「プレス」セラレ居リ右ハ外交次長吳晋ノ進言ト思ハルルカ右實
行ノ結果ハ重大ナルヘキニ付自分トシテハ急ニ實行出來ス大元帥
ニ對シテハ右ハ日本及英國ニ密接ノ關係アルニ依リ此等ノ國ノ代
表者ノ意見ヲ聞ク必要有リト言ヒテ從容遲延シ居レルカ斯ル事ハ

日英側ニモ減多ニ話モ出來サル有様ニテ困リ居レリト語リタル由
ナリ何等御參考迄

露、奉天、哈爾濱、上海、漢口、へ轉電セリ

S 120016 0687

S 120016 0686

006



1111

電信寫

九九六五 暗

莫斯科 本省

七月十七日 前着

亞

田中外務大臣

田中大使

第三五八號

支那ニ於テハ四月蔣介石、李濟琛ノ一舉後馮玉祥、唐生智亦漸次
 國民黨内ノ共產派ト離レ完全ニ右共產派ノ左右スル所ナリト認メ
 ラレタル所ノ武漢政府迄右傾シテ共產派ノ排斥ニカムル有様ニテ
 客年十二月共產「インターナショナル」執行委員會第七回總會ニ
 於テ同幹部ニ選舉セラレタル譚平山ノ如キモ辭表提出スルノ已ム
 ナキニ至リ「ソ」聯邦外交ノ難局ニ一縷ノ光明ヲ與ヘタル支那革
 命モ漸次「ソ」聯邦共產黨ノ牛耳ル共產「インターナショナル」

ノ統制ヲ失スルニ到ル矢先ニ一個ノ蔣介石反革命ニ走リタリトテ
 武漢ニ革命政府アリト負吝ミヲ逃ヘタリシ當地諸新聞モ最近殆ト
 支那革命ノ現状ヲ論スルモノノミナリ十四日「ブラウダー」ハ支那
 労働者及農民ノ奮闘ハ共產「インターナショナル」ノ最重要視ス
 ル所ナリ支那ノ事件ハ走馬燈ノ如ク變轉シ昨日適用シ得ヘカリシ
 コト本日適用スルコト能ハサルヲ以テ臨機應變ノ措置ヲ執ル必要
 アル處支那共產黨幹部ハ共產「インターナショナル」執行委員會
 ノ再三ノ内訓ニ拘ハラス革命運動ノ民衆化、農民革命ノ深刻化、
 労働者ノ武裝ニ關スル訓令ヲ奉セス最近ニ至リテハ却テ労働者ノ
 武裝解除ニ同意セリ之今同蔣介石ノ決定ヲ以テ支那共產黨幹部ノ
 更迭ヲ支那共產黨全員ニ徹スル所以ナリトテ左ノ訓令事項ヲ掲ケ

田中



S 120016 0689

S 120016 0688

007

タル共産「インターナショナル」執行委員會決定ヲ發表セリ

一 支那共産黨員ハ即時武漢政府ヨリ辭職スヘシ

ニ 右辭職ニ際シテハ其理由トシテ武漢政府カ農民ノ革命運動ニ反對シタルコトヲ發表スヘシ

三 但シ支那共産黨員ノ國民黨ヲ脱黨スヘカラス同黨幹部ノ壓迫ニ

堪ヘ且ツ黨員トノ關係ヲ密ニシ同幹部ノ政策ニ反對ノ決議ヲナサシメ幹部ノ更迭ヲ期スヘシ

四 「プロレタリア」ノ間ニ於ケル活動ヲ盛ニシ労働團體ノ組織ヲ鞏固ナラシムヘシ

五 農民革命ヲ發達セシムルト共ニ労働者、農民及都市ノ貧民ト合同シテ「ブルジョア」民主的革命ヲ達成スル爲奮闘ヲ繼續スヘシ

労働者及農民ヲ武裝スヘシ

六 迫害及處刑ニ對抗スル爲戦闘部隊ヲ内密ニ組織スヘシ

七 支那共産黨員ハ共産「インターナショナル」ノ決議ヲ基礎トシテ團結シ同黨中央委員會ノ過失ヲ改メシムヘシ

斯ノ如ク共産「インターナショナル」カ訓令ヲ公開スルニ至リタルハ支那共産黨幹部ニ於テ之ヲ報スルモノナキ爲之ヲ一般黨員ニ檄スルノ外ナカリシト支那革命危險期ニ際シ共産「インターナショナル」カ如何ナル措置ヲ講シツツアルカヲ國民ニ辨明スル爲ナラムト思考セラル

尙本年五月十八日ノ共産「インターナショナル」執行委員會決議

S 120016 0691

S 120016 0690

008

中支那共產化スヘシ武漢政府ニ参加スヘシ（往電第二八四號）ト
アルニ今回ノ訓令第一ニハ同黨員ハ武漢政府ヨリ辭職スヘシトア
リテ其朝令暮改的ナル當國共產黨及共產「インターナショナル」
部内ノ支那觀察ナルモノノ甚タ淺薄ナルコトヲ語ルモノト云ハサ
ルヘガラス

歐米各大使ニ暗送セリ

S 120015 0692

009

REEL No. A-0333

0014

アジア歴史資料センター

5

電信寫



〇一八九 暗 哈爾濱 本省

七月廿一日後着

亞

田中外務大臣

天羽總領事

第一八九號

往電第一六七號ニ關シ

當地勞農系新聞ハ我對支政策公表ニ對シ珍シク今尙何等ノ論評ヲ
加ハサルカ最近「ジエネバル」軍縮會議ニ於ケル米英ノ衝突。日英
ノ妥協。「スタンダード」會社ニ對スル蘇國石油利權ノ承認及日
米山東出兵上相互ノ讓歩ニ引續キ言及シ米國ト日英トノ間ヲ裂
カントスル論議ヲ帶ヒ來タレリ御參考迄

夏

S 120016 0693

010

REEL No. A-0333

0015

レーニンノ對外政策綱領

一、各國特殊ノ事情ヲ充分考量スルコト

二、假令一時的ナリトモ苟モプロレタリア革命ニ利用シ得ルモノハ之ヲ利用スルコト

三、民衆ヲシテ暴動ヲ起サシムル爲ニハ宣傳ノミニテハ不充分ナリ民衆自身ノ革命的經驗ヲ積マザルベカラズ

(一九二七年七月二三日ブラウダ紙所載)

坂倉 納

外務省

S

120016

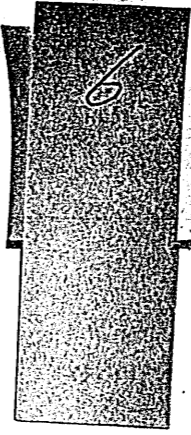
0694

011

REEL No. A-0333

0015

アジア歴史資料センター



電信寫

一〇三四五

暗

本 哈爾濱
省

七月廿六日前着

亞

高崎 14/10

露文

田中外務大臣

天羽總領事

第一八〇號

本官發奉天宛電報

第九八號

外務大臣發貨官宛電報第九〇號訓令執行ノ時期ニ付テハ篤ト御研
究中ノ次第ト察スル處過日奉天領事會議ニテ意見一致セル如ク我
主張貫徹致スニハ奉天派勢力動搖ノ時ヲ見計フモ一策ナルモ只今
ノ處直ニ右様機會ノ到來ヲ豫期シ得サル形勢ナルカ他方在支公使
發大臣宛電報第八一七號ニ依レハ張作霖ハ愈露國壓迫ニ没頭シ早

晚露支衝突ハ免カレサルヘキヤニ見受ケラルルニ付露支關係ノ展
開ハ我方ニ於テ利用シ得ヘク右御氣付ト存スルモ爲念
外務大臣、在支公使、へ轉電セリ

S 120016 0696

S 120016 0695

012

電信寫

手書
A



一〇三四五

暗

哈爾濱 (長春中繼廿五日後發)
本省 七月廿六日前着

亞

田中外務大臣

天羽總領事

第一八〇號

本官發奉天宛電報

第九八號

外務大臣發貴官宛電報第九〇號訓令執行ノ時期ニ付テハ篤ト御研
究中ノ次第ト察スル處過日奉天領事會議ニテ意見一致セル如ク我
主張貫徹致スニハ奉天派勢力動搖ノ時ヲ見計フモ一策ナルモ只今
ノ處直ニ右様機會ノ到來ヲ豫期シ得サル形勢ナルカ他方在支公使
發大臣宛電報第八一七號ニ依レハ張作霖ハ愈々國壓迫ニ没頭シ早

晩露支衝突ハ免カレサルヘキヤニ見受ケラルルニ付露支關係ノ展
開ハ我方ニ於テ利用シ得ヘク右御氣付ト存スルモ爲念
外務大臣、在支公使、へ轉電セリ

S 120016 .0698

S 120016 .0697

013

露文



電信寫

一〇四五四 平

本 省

七月廿八日前着

亞

田中外務大臣

島田領事

第二九號

七月廿六日機關紙夕刊社説

(脱) 日本ヲ敵フ云々ト題シ破産者頻出シ經^済一ノ危機進ムモ政
府ハ解決スルヲ得ス支那出兵ハ巨費ヲ失ヒテ得ル處ナク日支關係
ハ日ニ悪化ス日本ハ帝國主義者ノ盲目貪慾ナル掠奪政策ニ參加シ
其「ブルジョア」労働者ヲ投ケ出ス壓倒ノ^度ニ至リキニ從ヒテ民衆ノ
破裂ハ荒カルヘシ日本ハ今ヤ暴風圍ニ入ラムトスト論セリ

張友

014

S 120016 0699

7

原書ハ
イソ、ロ、共、ソ
英國政府ハ蘇聯邦共産
主義宣傳防止策ニ係
一件、英、蘇、國、交、渉、局、長、官、存、在、

A: 2. 0. 0. 0. CR 2

一〇五三三 暗 莫斯科 廿八日後發
本省 七月廿九日後着

田中外務大臣 田中大使

第三六九號

四月以來「ソ」聯邦ニトリテハ在北京公使館ノ引揚英國ノ斷交通告
等重大项目發生シタルニ拘ラス共産黨ノ巨頭「スターリン」ハ最近
靜養ト稱シ「コーカサス」ノ山地ニ去リ何等意見ヲ發表スルコトナ
カリシカ去廿三日歸莫廿八日ノ「ブラウダ」及「イズベスチャ」ニ
時事問題即チ戰爭ノ危險支那問題ニ關スル意見ヲ發表シ
「戰爭ノ危險ニ付資本主義國間利益ノ衝突並各資本國內ノ矛盾等ア
リテ戰爭ノ危險ハ今現實化セルコト尤モ資本主義諸國ハ互ニ戰爭
スレハ傷手ヲ負フノミナルコトヲ知ルヲ以テ「ソ」聯邦ノ計算ニ
於テ此ノ危機ヲ解決セントス之「ソ」聯邦ニ對スル戰爭ノ危險カ
殊ニ現實的ナル所以ナリ幸ヒ各國ノ利害容易ニ一致セサルヲ以テ

外務省

12.5 S 120016 0700

015

未タ成功スルニ至ラサルモ英國ハ各國ヲ誘フテ「ソ」聯邦ニ對ス
ル共同戰線ヲ作ラントシ種々戰爭ヲ「プロヴオーケイト」セント
試ミタル吾人ハ歐洲各國ニ於テ戰爭ノ危險ヲ高調シ勞働者ヲ覺醒
セシメサルヘカラス又勞働政府ハ平和政策ヲ行ヒ假令國家ノ威信
ニ關スルカ如キコトアルモ敵ノ「プロヴオーケーション」ニ乘ルヘ
カラス「ソ」聯邦及赤軍ハ弱シト云フモ英國及其同盟國カ嘗テ「ソ」
聯邦ニ干涉シテ失敗セルハ全世界ノ知ル處ナリ吾人ハ國防ヲ充實
スル爲工業ヲ盛ニシ反革命分子ニ對シテハ斷乎タル制裁ヲ加ヘ革
命ノ背後ヲ鞏固ニセサルヘカラスト述ヘ
ニ支那革命ニ付テハ革命運動ニ對スル「レーニン」ノ「タクチック」
即チ「イ」各國特殊ノ事情ヲ考慮スヘシ「ロ」假令一時的ノモノ
ニモセヨ「プロレタリア」ノ味方トナルモノハ之ヲ利用スヘシ「シ」
民衆ヲシテ暴動ヲ起サシムル爲ニハ宣傳ノミニテハ足ラス民衆自
身ノ革命的經驗ヲ積マサルヘカラストノ三ヶ條ヲ引用シ反對派ハ

外務省

12.5 S 120016 0701

016

REEL No. A-0333

アジア歴史資料センター

之ヲ忘レ事情ヲ異ニスル各國ノ革命ニ對シ千遍一律ノ手段方法ヲ以テ臨マントシ支那革命カ現在ノ處「ブルジョア」革命ナリトノ事實ヨリ之ニ干與スヘカラスト爲スヲ非トシ支那ノ革命カ帝國主義ニ反對ナル「ブルジョア」革命ナルヲ以テ或ル時迄之ト事ヲ共ニスヘク總テ革命ノ爲利用シ得ヘキモノハ之ヲ利用シ民衆ヲ「リード」スルニモ徒ニ早マリタル議論ヲ爲スコトナク民衆ノ納得シ得ル宣傳ヲ爲ササルヘカラスト支那革命ハ一時頓挫ノ形ナルモ全然頓挫シ終リタルモノニ非ス露國ノ革命ニ喩フレハ一九〇五年ノ失敗ノ如ク相當ノ年月後ニアラサレハ再起セサルヤモ測ラレサルモ支那ノ反動ハ露國帝政時代ノ反動ノ如ク結束鞏固ナラサルヲ以テ支那革命今回ノ失敗モ一九一七年夏ニ於ケル「ボリシエビイキ」ノ失敗ノ如ク一時的ノモノナルヘシ云々ト述ヘタリ

尙共產黨ハ廿六日以來其中央監督委員會總會ヲ開キ勞農官廳綱紀肅正問題ニ付討議シツツアル處右終了ト共ニ中央委員會總會ト聯

外務省

12.5 S 120016 0702

017

合會ヲ開キ時事問題及反對派ノ問題等ヲ議スル筈エシテ一般ニ相
當波瀾多カルヘシトノ觀察行ハル最近伊國ヨリ歸莫セル「カーム
ネフ」大使ノ如キハ在當地伊國大使館ニ於テ今回ノ歸國ハ大イニ
議論スル爲ナリト揚言セル由ナリ

外務省

12.2 S 120016 0703

018

秘

一〇五〇四

暗

漢口
本省

七月廿八日後發
七月廿九日後着

並

田中外務大臣

第四三九號

田中總領事代理

二十七日中央執行委員會ハ各省黨部及政府、軍部ニ對シテ要左ノ
通訓令セリ

七月十四日莫斯科電報ニ依レハ第三國際執行委員會武漢政府ヲ譁
謗シタル宣言ヲ頒布スルト共ニ中國共產黨ニ對シ

(一) 速ニ國民政府ヲ退出スヘシ

(二) 農工階級壓迫者ノ嚴罰ヲ要求スヘシ

(三) 共產黨員ニシテ國民黨内ニ止マルモノハ暫ラク退出スル要ナシ

(四) 共產黨員ハ農民革命ノ理論ヲ宣布シ系統的方法ヲ以テ農工階級
ヲ鼓舞スヘシ

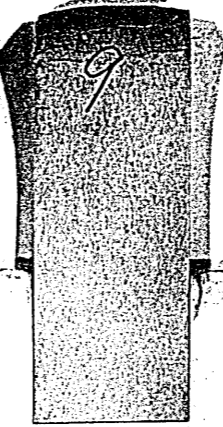
(五) 共產黨員ハ國民黨内ニ非法的鬭爭機關ヲ創設スヘシト訓令セリ
右ハ先ニ本黨カ第三國際ノ決議ヲ拒絕シタルヲ口實トシテ殊更ニ
農工壓迫ノ汚名ヲ本黨ニ強フルモノニシテ之カ對策ハ重大問題ナ
ルニ付第四項全体會議ノ決定ニ待ツ次第ナルカ訓令中第五項ハ本
黨及ヒ國民政府ノ存在ト直接關係アルヲ以テ右電報ノ眞否ヲ議會
ニ問ヒ質スト共ニ茲ニ各機關ノ注意ヲ喚起シ警戒ヲ促ス尙該委員
會ハ最近ニ於ケル國共兩黨ノ乖離ハ中國共產黨カ國民黨トノ合作
ヲ好マス常ニ其主義政策ニ違背スル行爲ニ出テタル結果ナリトノ
趣旨ヲ力説セル「共產黨ニ與フル聲明書」ヲ發表セリ委細公信
北京、上海ニ轉電セリ

電信寫

S 120016 0705

S 120016 0704

019



外務省
武漢
上海

亞細亞局

昭和二年八月八日 接

昭和二年八月六日

電報

上海 名松中佐

上海電第六一四號

謀者ノ言ニ依レハ「ボロジン」ノ漢口退去後ハ「ガロン」依然軍
事ヲ担任シ政治方面ハ五月下旬上海經由赴漢セル「オクヤ
シニコウ」之ヲ担当ス同人ハ以前莫斯科ニテ極東課次
長タリレモノナリ、昨今「ボロジン」ヲ馮玉祥ヨリ西安ニテ拘禁セ
ラレタリトノ報アルモ「ボロジン」ハ馮ト聯絡政策並馮ト武漢政
府トノ合同ヲ策スルニ努力スルタメニテ拘禁競ハ馮軍ノ中ニ滯
在スル爲態ト宣傳セルモノナリ後テ「ボロジン」ノ帰國期ハ未
タ不明ナリ、武漢對南系ノ戦争ハ労働側ノ最モ重視スル
所ニシテ武漢派ノ勝利ヲ見ル迄ハ上海方面ノ共產党ハ屏息シ無益ノ
犠牲ヲ避クル方針ナリト語レリ、 国京、北京、天津、青島

S 120016 0706 020

富文

REEL No. A-0333

アジア歴史資料センター

10

Handwritten mark

電信寫

秘

一〇七七 暗

本 省

八月十一日前着

歐一

田中外務大臣

田中大使

第三九〇號

共產黨中央委員會及中央監督委員會ノ聯合總會ハ既電ノ通客月二十九日開會爾來(一)外交問題(二)一九二七—一九二八年度國家經濟計畫(三)行政及經濟機關ノ綱紀肅正及經費節減問題(四)反對派處分問題(五)第十五回黨大會ノ招集期日等ニ付審議中ナリト傳ヘラレシカ其經過ニ付テハ何等發表ナク或方面ノ情報ニ依レハスターリンハト口ツキ一及ジノウイヨフノ中央委員會除名ヲ力説シタルモ會議ノ過半数之ニ反對ナリトノ聞込アリシカ十日發表ニ依レハ同會議ハ(一)外交ニ付テハ平和主義ヲ旨トスル旨(二)反對派處分問題ニ付テハト口ツキ一及ジノウイヨフノ如キハ中央委員會ノミナラス黨ヨリモ除名スヘキモノナルモ彼等カ途ニ黨規遵守ニ關スル要求ヲ大體容レタルヲ以テ今回ハ譴責ニ止ムル旨(三)第十五回大會ハ十二月一日ニ召集スル旨決議セリ尙(四)及(五)決議文ノ要領別電ス

Handwritten signature

S 120016 0708

S 120016 0707

021

REEL No. A-0333

0024

電信寫

一一一四〇 平 莫斯科 十一日後發
本省 八月十二日前着

田中外務大臣

田中大使

第三九三號ノ一

共產黨中央委員會及中央監督委員會聯合總會決議左ノ通

一外交問題ニ關スル決議

國際關係ニ於テ最モ顯著ナル事實ハ英「ソ」關係ノ逼迫及
支那ニ於ケル帝國主義國ノ武力干涉ナリ資本主義諸國ト「ソ」聯
邦トノ利害カ衝突スル所以ハ一面資本主義カ政治上經濟上安定シ
來リタルニ當リ他面「ソ」聯邦ニ於ケル社會主義カ成功シ支那ニ
於ケル革命カ發展セル爲ナリ安定セル資本主義諸國ハ經濟的發展

ヲ必要トスルト共ニ自國ニ於ケル革命ヲ豫防スル見地ヨリ對「ソ」
聯邦及對支那問題ヲ重要視セザル可カラス
英國ハ「ソ」聯邦ノ接壤國及極東ニ於テ「ソ」聯邦ニ不利ナル聯
合ヲ作ラントシ經濟封鎖ヲ企テ又「ソ」聯邦領土内「ジョールデ
ア」ウクライナニ於テ陰謀ヲ計畫ス
資本主義諸國間ニハ英米佛伊獨波日米間等互ニ利益ノ衝突アルモ
彼等ハ一時一致シテ「ソ」聯邦ニ當ルヤモ知レス佛國ニ於ケル對
「ソ」斷交運動。獨逸新聞ノ反「ソ」論調。日本ノ極東政策等之
ヲ證ス此形勢ニ反對スルモノハ資本主義諸國ニ於ケル戰爭反對ナ
ル勞動者及戰爭ヲ恐ルル小「ブルジョア」ナリ數多「ブルジョア」
カ「ソ」聯邦トノ戰爭ヲ躊躇スル所以ノモノハ國內ノ革命分子カ
之ヲ機トシ擡頭スルコトヲ恐ルルト共ニ支那革命カ帝國主義ノ因

難ヲ醸スカ爲ナリ（續ク）

平野文子

S 120016 0710

S 120016 0709

022

電信寫

一一一五七 平

莫斯科 本省

十一日後發 八月十二日後着

歐

田中外務大臣

田中大使

第三九三號ノ二

ソ聯邦ノ外交政策ハ前記ノ事態ニ依リ決セラルヘク即チ平和主義ヲ以テ進ムヘキナリ之カ爲ニハ資本主義國ト經濟上合理的接觸ヲ保ツト共ニプロレタリヤ經濟ヲ擁護セサルヘカラス

ソ聯邦勞働階級カ黨及政府ノ極ニ同シ國防週間ニ於テ國防準備ノ爲團結ヲ示シタルコトヲ多トス

支那革命ニ對スル方針ニ三説アリ

一ハ純マンシエビヤ流ノ考ニテ帝國主義ヲ破リ支那ノ統一ヲ全フ

スル迄ニハ國民的革命ヲ以テ進ムヘシトノ説

二ハトルツキー流ノ考ニテブルジョアトノ提携ハ却テプロレタリ

ヤノ氣勢ヲ殺クテ以テ斯ル提携ヲ絶對ニ不可トスル説

三ハレニンノ考ニテ植民地又ハ半植民地ニ於テハ普通ノブルジョ

ア國ニ於ケルト異リ或程度迄ブルジョア革命ヲ利用スヘシトノ説

ナリ

支那共產黨ハ第一ニ屬シ第三インターナショナルノ訓令ヲ遵奉セ

サリキ

第三インターナショナル「ブルジョアカ帝國主義ヲ敵トシ又共產

黨ノ活動ヲ妨害セサル限リブルジョア革命ト提携スヘシトノ見解

ナリ

S 120016 0712

S 120016 0711

023

田中

支那ノブルジョアニシテ現在ノ如ク國民解放運動ノ爲ニハ勞働者
及農民ノ利益ヲ犠牲ニ供シテ顧ミサルモノナルニ於テハ支那共產
黨ハブルジョア革命ト事ヲ共ニスヘカラス支那革命ノ分野ハ今ヤ
明瞭トナリタルヲ以テ支那共產黨ハプロレタリア革命ニ向テ進ム
ヘキナリ

支那共產黨ハ勞農民ニ對シ自國資本家地主ノ壓制ヲ脱レテ初メテ
帝國主義ニ勝チ又支那ノ統一モ可能トナルコトヲ自覺セシメサル
ヘカラス須ク國民黨ヲ革命化シ農民組合ヲ結束セシメ革命ニシテ
進展セハソゾイニツトヲ組織セシムヘシ

S

120015

0713

024

REEL No. A-0333

0027

アジア歴史資料センター

電信寫

一一一五九 平 莫斯科 十一日後發 歐一
本省 八月十二日後着

田中外務大臣 田中大使

第三九三號ノ三

モ「トロツキー」及「ジノヴィエフ」ノ黨規紊亂問題ニ關スル決議

反對派ハ客年十月ノ聲明ニ反シ其後引續キ内訌運動ヲ止メズ最近
國際關係ノ困難及ヒ支那革命ノ部分前失敗ニ乘シ黨ノ編支選擧外
交ヲ攻撃シ黨中央委員會ヲ難スルニ「テルミドロ」國民保守前外
交「クラーク」保證ヲ以テシ蘇聯邦ノ最モ大ナル危險ハ俄等ヨリ
黨内ノ「レジイム」ナリト云フカ如キ「プロレタリア」ノ間ニ蘇

聯邦擁護ノ精神ヲ減退セシムルモノナリ

反對派カ黨規遵守ノ誓約ヲナシタルハ黨ヲ欺ク爲メニシテ彼等ハ
俄等ノ危險ニ當リ黨規ヲ紊亂シ國內ノ反蘇聯邦分子ノ策動ヲ助長
ス黨ハ再三彼等ニ警告ヲ與ヘ其改心ヲ期セリ然ルニ彼等最近ノ行
動ハ此ノ黨ノ期待ヲ裏切ルモノアリ即チ彼等ハ先ツ蘇及ヒ政府ノ
幹部ヲ更迭シ然ル後國防ニ着手スヘキナリト説キ蘇連ニ於テ「マ
ースロフ」及「リト、フィシユル」ノ如キ共產黨内ニ黨ヲ作り共
産「インターナショナル」ノ分裂ヲ畫策シ又蘇聯邦共產黨ニ反對
ノ別派ヲ作ラントス

斯ノ如キ事情ノ下ニ於テ黨ハ第十四回黨大會ノ決議ニ基キ獨リ黨
中央委員會ノミナラス又黨其物ヨリモ彼等ヲ除名スヘキナルモ中

S 120016 0715

S 120016 0714

025

中央監督委員會ハ彼等ニ過誤ヲ借ルノ機會ヲ與フルタメ中央委員會
除名ノミヲ提議セリ本聯合總會ハ黨ノ平和ノ爲メ「トロツキー」
及「ジノヴィエフ」ヲ中央委員會ニ在席セシメントシ黨及ヒ政府
ノ幹部カ「テルミドル」ナリトシ非難ヲ止ムルコト共産「インク
」ナシヨナル」内ノ分婁運動ヲ止メ其ノ決議ヲ遵守スルコト蘇聯
邦共産黨内ノ内証ヲ止メ中央委員會ノ決議ヲ遵守スルコトノ三ヶ
條ヲ要求セリ然ルニ彼等ハ之ニ應スルヲ肯セス本聯合總會ニ於
テ彼等ノ除名ヲ決議セントスルニ當リ初メテ之ヲ容レタリ依テ彼
等ノ除名問題ヲ日程ヨリ削除シ單ニ讒責ニ止ムルコトトセリ
斯ノ如ク黨ノ平和保タレタルモ反對派ハ露明カキシテ誠意ノ
モノナルヤ否ヤハ過去ノ經驗ニ鑑シ保證ノ誠ニアラス其意ノ強
ラク解散シテ別派運動ヲ止ムヘキナリ

S 120016 0716

026

田中六使

一一三九四 平 本 八月十八日後着



第三九八號ノ一

蔣介石下野ノ上海電報ハ十六日及十七日ノ當地新聞ニ特筆大書セラレ「ブラウダ」 「イスベスチャ」等ハ十七日ノ紙上ニ本件ニ關シ社説ヲ載ケタリ大要左ノ如シ

「ブラウダ」廣東政府ノ下ニ進展シタル支那ノ國民革命運動ハ外國ニ帝國主義支那ノ封建的軍閥ニ反抗シテ結束セル労働者農民小ブルジョア」ノ四階級ヲ根據トシタリシカ蔣介石ノ「クーデター」以來同運動内ニ潜在セル「ブルジョア」ト「プロレタリア」

電信寫

ノ反目公然トテレリ蔣ノ一舉ニ對シ武漢政府ハ同人ノ討伐ヲ宣シ馮玉祥モ亦懲慙ノ軍ヲ起シ支那ノ左派ハ悉ク之ヲ支持セリ然ルニ間干無ク武漢政府モ労働者農民ヲ殺害シ共產派ヲ國民黨ヨリ除名セル結果南昌ニ於テ支那共產派ヲ賊ク「クーデター」起リ今ヤ支那ハ北京南京武漢南昌ノ四分野トナレリ尤モ馮玉祥及汪精衛ハ共ニ共產黨ニ壓迫ヲ加フルニ至リタルヲ以テ武漢ハ南京ト選フ處無キニ至レリ蔣介石ノ辭職ハ要スルニ武南合併ノ爲メ必要ナル支那式儀式ニシテ單ニ武漢派武將ノ名譽心ヲ満足セシメタルニ止マリ政治的ニ何等ノ意味ナク事實上ヨリ云ヘハ武漢カ南京ニ降服シタルナリ武南ノ合併ヨリ支那「ブルジョア」ハ氣勢ヲ添ヘタルモ労働者及農民ト離レ之ヲ壓迫シ共產派ヲ處刑スレハ蔣介石及前廣東

S 120016 0718

S 120016 0717

027



軍ト同様封建軍閥ニ被レ同軍閥及外國ノ帝國主義者ト軍事上政治
上ノ妥協ヲナササル可カラサルニ至ル可シ
支那ノ勞農者及農民ハ武南ノ合併ニ依ル「ブルジョア」ノ結束ニ
對シ自ラ結束シ支那ノ國民大革命ヲ全フスヘキナリ

S 120015 0719

028

REEL No. A-0333

003

アジア歴史資料センター

電信寫

一一三九一 平

モスコ 十七日後發
本省 八月十八日後着



田中外務大臣

田中大使

第三九八號ノ二

イズペスタヤ

支那民衆ノ革命運動ト帝國主義國ノ鐵拳ノ十字火ノ間ニ介在スル
南支ノブルジョアハ外國トノ關係多少惡化スルヲ願ミス民衆ノ同
情ヲ維持スルノ方策ニ出テタリ之北京ノ軍閥ト交渉ヲ爲シ又ハ帝
國主義國トノ關係改善ヲ試ミテ(最近日本公使ヲ接待セリ)歡迎
シタル蔣介石ノ辭職ヲ見タル所以ナリト論シタル後蔣下野ノ聲明
書ニ言及シ蔣ハ共產派ヲ擁スルニ外國トノ關係惡化ヲ以テスルモ

S 120015 0720

029

外國ハ支那ノ民衆自由運動ノ大敵ナラスヤ又蔣ハボロジンノ帝國主義ヲ攻撃シソ聯邦政府ノ代表ニモ非サル同人ノ行爲ニ對シソ聯邦政府ノ責任ヲ問ハントスルカ如キ風アルモ斯ル宣傳ハ民衆ニ對シ效果ナカルヘシト評シ下野ノ聲明カ帝國主義排斥ニ言及セサル一方共產派ニ對スル壓迫ノ必要ヲ高唱スルヲ難シ支那民衆ハ益々其聲ヲ大ニシツツアリ武南派ニシテ北伐ノ必要及ヒ帝國主義ノ排斥ヲ主張スレハ尙民衆ノ支持ヲ受ケ内政上反革命的ナルニセヨ尙多少ノ命脈ヲ存シ得ヘシ之ニ反シ革命ヲ敵トスル事アランカ早晩危險ニ趨着スヘシ今ヤ支那ニハ如何ナル反革命ニモ討抗シ得ヘキ革命ノ力結晶シツツアルナリ

S 120016 0721

REEL No. A-0333

0033

アジア歴史資料センター

寫

秘

一九二七年八月二十二日

南支ニ於ケルソヴエート、ロシヤ代表者名簿

ボロディン (BORODIN) 西安府(馮玉祥)政治代表

ガリン (GALIN) 武漢政府へ軍事代表 上海ヲ經テ浦潮ヘ歸還中

グミラ (GHIRA) 武漢軍事指導員ソヴエート革命

委員會代表 舊埃國將校

セディツチーノシツク (SEDIKH - NOSICE)

馮玉祥軍事顧問 馮ノ政策變更ノ爲辭職

アンダーセン (ANDERSEN) 馮玉祥軍事顧問

在寧夏、辭職シ來滬スルナラン

ウスメノフ (USMHOFF) 馮玉祥砲兵顧問

(赤 枠 紙)

外 務 省

S 120016 0722

030

(赤 枠 紙)

在洛陽 辭職シ上海ニ來ルナラン

クラフト (KRAFT) 馮玉祥軍事(航空科)顧問 在洛陽

マリノ (MARINO) 馮玉祥砲兵顧問 在洛陽 舊埃國將校

ミカエル、セルギエフ (MIGALY-MICHAEL) 馮玉祥騎兵專門

セイフリン (SEIFLITZ) 馮玉祥軍事顧問

在鄭州馮軍内、辭職セサルヘシ

アルベルト(レット人) (ALBERT)

技師、化學專門、在鄭州

コルフ (KORF) 七月上海ヲ經テ浦潮ヘ

クツク (KOOK) 八月上海ヲ經テ北滿ヘ

コイン (COIN) 軍事諜報員、八月上海ヲ經テ北滿ヘ

外 務 省

S 120016 0723

031

(赤
枠
紙)

カシリン (KASHIRIN) 八月上海ヲ經テ蒙古ヘ、騎兵將校
 アルベルト、ルービン (ROBIN, ALBERT)
 プリン秘書、上海ヲ經テ本國ヘ
 プリンーチニヤーニン (BRIN-SHIVANIN)
 國際共產黨代表、南京擾亂煽動員
 上海ヲ經テ本國ヘ
 プリンーチニヤーニン (弟) ゲ、ペ、ウ員
 上海ヲ經テ浦鹽ヘ
 フマラ (HEARA) ポロティン助手 浦鹽ヘ
 ニキチン (NIKICHIN) 吳佩孚軍事顧問、國民革命軍第三軍所屬
 八月上海經由本國ヘ

外
務
省

032

S 120016 0724

(赤
枠
紙)

ヴィシユニンフ (VISHNYKOV) 廣東財政顧問、一時上海滯在
 ペルリン (PERLIN) ガリン司令部内總指揮、上海滯在
 グールスキイ (GORSKI) 廣東ゲ、ペ、ウ主任、一時上海滯在
 バラトフ (BARATOV) 上海、ゲ、ペ、ウ員、使命ヲ帶ヒテ上海ヘ
 フロイン (BROYN) 北京秘密代表、八月南京ヘ
 ヤノウスキイ (YANOVSKI) ランスコイ輔佐官
 ランスコイ (LANSKOY) 上海總領事館附武官、諜報將校
 コムシ (KOMSHI) 前駐上海軍事代表兼諜報將校、八月浦鹽ヘ

外
務
省

033

S 120016 0725

(赤 梓 紙)

ウエツパー (WEBER WEBER) 龍峯兵工廠軍事代表、八月支那ヲ去ル

ウイルデ (WILDE) 第三國際代表、在漢口

ハルメン (BERLIN) 元漢口ニテボローチン助手、上海領事館秘書ヲ命セラレ八月着任

コスロウスキー (KOSLOVSKY) 第三國際代表、上海領事

ザスラウスキー (ZASLAVSKY) 第二國際代表、上海臨時滞在

ムルナア (MURINA) 一時上海ニ滞在後北支ヘ

ヘンリー、カン (KAM, HENRY) 政治運動ノ爲北支ヘ

ウオイチンスキー (VOJINSKI) 國際共產黨要人、李立山ト共ニ北支ヘ

ブルシーニンニアルノルドーブシアアン (BROSKIN-ARNOLD-PUSYAN)

外 務 省

S 120016 0726

034

(赤 梓 紙)

北支ヘ政治運動ノ爲

イワン、ヴォーリン (VOLIN, IVAN) 元廣東參謀長、在上海

グレーボフプリーマコン (GIMBOFF PRIMA-KON) 哥薩克アタマン、八月上旬ヨリ蒙古ヘ

グレイ (GREY) 廣東海軍顧問、八月浦鹽ヘ

カラウルニク夫妻 (KARAVNIK & JIFE) アルハンゲル港務長ノ任命ヲ受ク

ロート (ROTH ROE) 國際共產黨代表、北支那ヘ

チエレステンコ (CHERESHENKO) 政治代表、支那ヲ去ル

外 務 省

S 120016 0727

035

ラウヘルグ (LAUBERG) 武官、蒙古へ
 スタロダブ (STARODUB) 政治運動員、七月浦鹽へ、庫倫ニ赴ク
 ダメンスキイ (DAMENSKI) Ditto
 ヘルグ (BERG) Ditto
 ウコロフ (UKOLOFF) 在上海ゲ、ペ、ウ代表、七月哈市へ
 ゴルパチニーク (GORBATNIK) ゲ、ペ、ウ代表、一時浦鹽へ
 ブーロフ (BUROFF) 庫倫へ
 ネロヂニコ (NERODENKO) 庫倫へ
 クルグロフ (KURULOFF) 武官、七月上海ヲ去ル
 リネーウスギイ (LINESKI) 工人部及農民部代表、蒙古へ

(赤 梓 紙)

外 務 省

S 120016 0728

036

ラチコウスキー (RACHKOVSKI) 廣東、アツタツシエ、蒙古へ
 ホロシン (BOROSHIN) 日本へ
 ロウリインボン (LOURIMIKOFF) 工兵將校、七月上海へ去ル
 ナドイエヂン (NADIEDIN) 國際共產黨代表、北支那へ
 ウエブリントペーフ (VERINSSEV) ボロヂン代表トシテ上海ニ、世シ八月本國ニ去レリトモ云ヒ又妻ノミ出發、本人アリトモ云フ
 エリン (ELIN) 文書課主任、滿洲へ
 ヨルク (IOLIK) 農民運動代表、漢口

(赤 梓 紙)

外 務 省

S 120016 0729

037

(赤 梓 紙)

マネーウイチ (MANEVICH) 浦鹽、ゲ、ペ、ウ代表上海支那官憲ヨ
リ退放セラル

アロンスタム (ARONSTAM)

タス及國際共產黨代表、北京へ

ミッツェンフェリド (MITSCHERLID)

國際共產黨代表、七月北支那へ

イムセンツキイ (ISHINSKI)

在上海、ゲ、ペ、ウ

マセイウイチ (MSEVICH)

駐上海クビヤツク代表

(Rubin)

ハ哈府及莫斯科ソヴエート組織部右

翼領袖

ウネロシン (VOLOSIN)

ボローヂン秘書、ボローヂント共ニ去ル

外 務 省

S 120016 0730

038

(赤 梓 紙)

オスカー、クレフツ (KREFFS) 飛行家、漢口

シユワルツ (SHWARZ) 武漢宣傳部

ツイルキン (ZSIRKINS) 北支チエカノ代表

有名ナル國際的スパイ、一人カ二人カ不明

パロー、コレノフ (KOROV BAROV) Ditto 北支へ

ケティン (KEITH)

共產黨、労働組合方面ニ活動、滿洲へ

シヤロフ (SHAROV) 漢口軍事指導員、ガリント共ニ

アレキサンドル、シヤロフ (SHAROV, ALEXANDER)

政治指導員、七月浦鹽へ

チレパノフ (CHERPAKOFF) 軍事顧問

外 務 省

S 120016 0731

039

(赤 梓 紙)

在支五年、ガリント共ニ在リ、元何應欽軍ニ附
屬

カリシエフ (KARISHEV) 漢陽兵工廠造砲技師

オソール (OSOL) 工兵將校

南京ニ住居セル爲共產黨ヨリ除名セラル

シヤス (SHASS) 第三國際代表、アフガンヘ任命セラル

ペトレンコ (PETRENKO) 廣東軍事顧問

ヘレグドフ (PEREGODOFF) 軍事顧問

廣東ニテ革命軍將官

上海領事館アツタツセニ任命

アシヤニン (ASHANIN) 在上海共產黨運動員

外 務 省

S 120016 0732

040

(赤 梓 紙)

ポポフ (POPOFF) 在支ケ、ペ、ウ代表、通信部長

ウシリエフ (VASILIEV) 上海支那共產黨運動員

ホルトノフ (PORNOFF) 在上海第三國際代表

シマコウスキー (SIMAKOVSKI) 在上海ケ、ペ、ウ代表、上海副領事

ハレトニク (PARENNIK) 在上海、ソヴェート國家管理部代表

在上海、海軍將校フリロツト共ニ活動寫眞

ステパノフ (SEEP NOV) 技師トシテ活動

獨逸人、莫斯科駐在革命寫眞部代表、集會等ノ

フリオット (BLIOF) 寫眞ヲ撮ル、ステパノフト共ニ活動

チエレンツキイ (CHIRENITSKI) 獨逸旅行券ヲ有ス

外 務 省

S 120016 0733

041

(赤
梓
紙)

漢口ニ赴ク爲上海著、ボローチン部下ノ連動員
 オルシエウスキー (OLSHEVSKI)
 元武漢政府衛生顧問、在上海
 シリン (SHILIN) 在上海商務官
 ブロンスキー (BRONSKI) ゲ、ベ、ウ代表、八月上海經由日本へ
 ロトスーロトフ (LONOS-LOTOFF)
 元蔣介石總司令部附通譯
 ウスレンド (ウオランド) (USLEND (VOLAND))
 在南京ソヴエート軍事代表、本國歸還
 ドロウスキー (DOROVSKI) ノ別名ヲ有シ又北京ニテ
 ハボゴレポフ (BOGOLPOFF) ノ名ニ依テ知ラル

外
務
省

S 120015 0734

042

(赤
梓
紙)

エイスリス (EISLIS) 短波無線技師、七月上海ヲ去ル
 ボーロ (BOLO) 馮玉祥軍事作業員、在上海
 ブイクトロフ (VIKTOROFF) 軍事作業員、八月支那ヲ去ル
 スクテン (SOEHN) プロフェツサー前財政顧問、在上海
 イラシエヴィツチ (IRASHIVITCH) プロフェツサー
 武漢政府顧問、北支那へ
 フセボロフ (VSEVOLOFF) 經濟諜報者、北支那へ
 ウエルソツキイ (VERSOEKI) 武官、八月浦鹽へ
 ウイクトロフ (VIKTOROFF) 軍事顧問、九江ヨリ上海へ來ル
 スウイデルスキー (SVIDIRSKI) 上海駐在武官、南昌ヨリ
 マナリク? (MANALIK) 元朱培德軍事顧問、南昌、今蒙古ニアリ

外
務
省

S 120015 0735

043

0040

チエチユア (CHECHUA) 武官、上海經由本國へ
 フイリボウスキイ (PHILIPOVSKI) Ditto
 ライエル (RAYER) 在上海ゲ、ペ、ウ
 ミカエル、ヴォーリン (VOLI Michael) 馮玉祥軍ヨリ上海へ
 コウシユチン (KOSHEVIN) 將官、在上海
 シエシツイン (SHELVIN) 同上
 コソラボフ (KOSOLAPOV) 財務代表
 日本經由北支、目下浦鹽ニ
 ムーシン (MOUSSIN) 第三國際要人、神戸經由北支那へ
 ペテルソン、ターリン (PETERSON-DALIN) 青年共產運動宣傳員、神戸經由北支へ

(赤 梓 紙)

外 務 省

S 120016 0736

044

ゲケル (GELER) 軍事専門家、武漢ヨリ上海ニ、八月上海ヲ去ル
 アレクサンドルゲケル (GELER, Alexander) 北支那へ
 マラメド (MALAMED) 上海領事館秘書、元北京大使館外交官首班、
 浦鹽へ
 ムラウイェフ (MURAVIEN) 上海軍事代表
 ザブルーツスキイ (ZAPRODSKI) 上海ゲ、ペ、ウ主任
 フインケルゴリド (FINENGOLOD) 上海ゲ、ペ、ウ
 ボゴルボフ (BOGOLUBOV) 武官、七月呼倫貝爾へ
 リマノフ (LIMANOV) 漢口
 農村運動代表、元朱培德顧問

(赤 梓 紙)

外 務 省

S 120016 0737

045

ウオーリン (VOJIN) 國際共產黨政治代表、北京へ
 アウロフ (AUCLOFF) 湖北駐在北支那へ
 ウィシニコフ (VISHNICOFF) 砲兵及機關銃専門家
 アンドレーチク (ANDREICHIK) 國際職業同盟代表
 六月上海ヲ去ル、哈市ニ在リト云フ
 ロソウスネイ (ROZOUSKI) 汎太平洋會議宣傳者、七月去ル
 ブードニク (BUDNIK) 國際共產黨代表、北支那へ
 ボルンス (BORNS) プロフインタン在奉天
 ボロウオイ (BOROVOK) 支那共產黨員、在天津
 キリシエーフ (KIRISIEV) ボローチン秘書

(赤 梓 紙)

外 務 省

S 120016

0738

046

アイシユニス (ISHIYIN) 漢口共產黨代表
 ジュゲリ (DUGELI) 共產黨執行委員東方科長、漢口
 ジルヘルト (ZILBER) 國際共產黨代表、哈市へ
 ストイラア (STOYLA) 同右 北支へ
 ツウエトユフ (TUYENKOV) ソヴェート國家管理部代表、カムチャツカへ
 カラチエフ (KAL. CHIEV) ソヴェート軍事政事局代表、蒙古へ
 テスマンラスコリニコフ (TESMAN RASIKONIKOFF) 在漢口、海軍代表
 ルードニエフ (RODNIEV) 將官、在上海

(赤 梓 紙)

外 務 省

S 120016

0739

047

イワノフ＝リーノフ (IVANOV-RIFOV) 将官在漢口
 ボルテリエフ (BOLDIRIEF) 将官、蒙古へ
 ラドケウイチ (RADKEVICH) 工兵将校、蒙古へ
 アチメトフ＝ザカロフ (ACHMETOV-ZAKAROV) 工兵将校、齊齊哈爾へ、日本語ヲ解ス
 クツネツォフ (KUTNESOV) 工兵将校、齊齊哈爾へ、日本語ヲ解ス
 バラエコフ (BALAEKOV) ボローヂン附電信暗號専門家滿洲へ
 アムベール (AMBER) 庫倫政治顧問、上海ニ來リ再ヒ蒙古へ
 ドフロイベル (DORFOLBER) 國際共產黨代表、在上海

(赤
梓
紙)

外
務
省

S 120016 0740

049

ソリン (SOLIN) 上海労働者協會代表
 マカロフ (MALKROFF) 鐵道従業員宣傳者、漢口今上海
 ペトロフ (PEROFF) ボローヂント共ニ去ル
 ウオルジン (VOLDIN) 波蘭系猶太人佛國籍ゲ、ベ、ウ員、南支チエカ主任
 レット人
 コスツチエンロ (KOSTUCHENKO) 元漢口ニテガリン司令部ニアリ
 ニキチン (NIKICHIN) 飛行家、蔣介石ノ某軍ニ從軍
 クリキツト (KRICKT) 同右

(赤
梓
紙)

外
務
省

S 120016 0741

(赤
枠
紙)

クラシルキン (KASHIYAMA)
福建農村運動ニ於ケル専門家

廣東航空教官

ガレルスキイ (GARLSKI)

經理顧問(兵站?) 革命第二軍附

ラトシロフ (RATSILOFF)

馮玉祥へ、軍事代表

サブロン (SABURON)

武漢政府へ、アツタツセ武官

備考 Agent ニハ代表ノ譯語ヲ附シタリ

外
務
省

S 120016 0742

050

REEL No. A-0333

0045

アジア歴史資料センター

陸軍部

機密第二七四號

昭和二年八月三十日

昭和二年九月 七日接受

在彈春

分館主任 望月純一郎

歐米亞長



外務大臣男爵 田中義一殿

吉林省長ノ東支沿線警戒方

密令ニ関スル件

吉林省長ハ本月二十二日延吉道尹ヲ

經テ當縣知事ニ對シ大要友ノ如キ密令

6/10/102 發シタル趣ナリ

記

手記

露領浦潮居住支那人黃子元ナル者ハ千餘
名ノ部下工人ヲ有シ最近亦露ヨリ拳銃
五百挺彈丸九十萬發ノ供給ヲ受ケ之レヲ
一般工人ニ分與シ東支沿線ニ侵出スヘク
數回ニ亘リ秘密集合シテ其ノ出勤準備
ヲ整ヘツツアリ而シテ渠等ハ便衣ヲ着シ三々
五々入國スル筈ナルヲ以テ國境各縣ハ特ニ
注意警戒スヘシム

道尹附記

日下哈爾濱ニ於テ東支鐵道收入金折半問題
ニ関聯シ亦露ハ窮餘ノ策トシテ如上ノ行動
ニ出ルモノノ如ク之カ實施ニハ尙相當ノ時日ヲ
要スルモノト察セラレルル又國境各軍民長官ハ

S 120016

0744

S 120016

0743

051

特ニ注意アリタシ
右牒知、儘何等御参考迄報告ス
本信馬送付先

在支公使
間島奉天吉林哈爾濱各總領事
局子衛頭道溝百羊溝各分館主任

S 120016 0745

052

REEL No. A-0333

0047

アジア歴史資料センター

秘

機密公第五七〇號

昭和二年九月十四日

外務大臣男爵田中義一殿

奉露協定ノ公表方ニ關スル件

本件ニ關シ本月三日附條三機密合第八〇五號ヲ以テ御申越ノ趣敬承
當地東三省交渉總署ニ付取調ヘシメタル處該協定ハ露支兩國直接關
係ヲ有スル各機關ニハ已ニ夫々通知セルモ一般的ニハ未タ公表セシ
事實無之尙本件英文テキストハ機密扱ニシテ外部ニ發表セサル趣ナ
リ
右回報ス

在奉天 總領事 吉田茂

外務省

露文
(赤紙)

S 120016 0746

053

歐米局

公信第一九九號

昭和二年十月五日

在長沙

領事 糟谷廉二

外務大臣男爵 田中義一殿

支那側ヨリ長沙駐在露領事離湘方要求ノ件

唐生智ハ露領在留民ナキ當地ニ同領事ノ駐在スルハ共產黨ノ機關タ
ルコト明カナルニ由リ同領事ニ離湘方ヲ要求セントノ意露ヲ有スル次
第六往電第 四七 號中ニ報告致置キタル處當地ニ派員ハ本月三日長
沙駐在露國領事「メン」(L.I.PEN)ニ對シ左記譯文通り公文ヲ以
テ湖南ヨリ撤退方ヲ要求シタリ
以書翰致啓上候陳者近頃瀏陽、醴陵及省城附近ニ於テ土匪事件發生

502.17112

在長沙領事館

S 120016 0747

054

亞細亞局

昭和元年拾月廿日 接受日 用紙

露文

田中

程嘉燾